



SHIBARIAI
HFUMI x DOPPO

DOUJIN
R-18
ADULT ONLY



ATTENTION

この本は付き合っていない一二三と独歩が緊縛プレイをする本です。
緊縛においては素人知識で描写しておりますので正確ではありません。

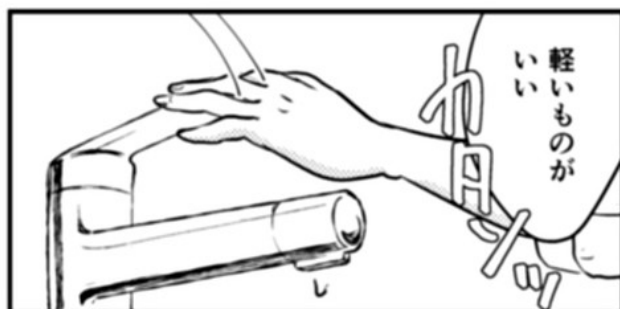
緊縛プレイの内容に一部自作した縛り表現があります。

モブ女・モブ男が少しだけ登場します。

上記において苦手な方は閲覧にご注意ください。

心から信頼している相手に
自由を奪い・奪われることは
とても気持ちがいい





親友と
同居を始めて
数年

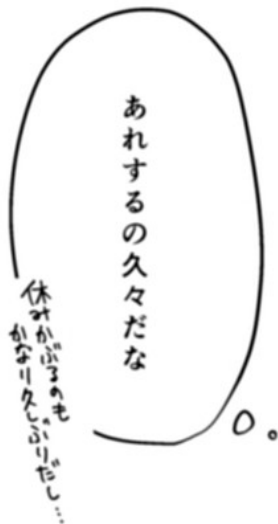
独歩と俺の休みが
合う日

「今日の夜ご飯は」に
「軽いもの」は

親友を超える合図









きっかけは少し前

神のいたずらか
悪ふざけか
取引先の接待

先方の趣味でなぜか
『緊縛バー』なる店に
連れていかれて...





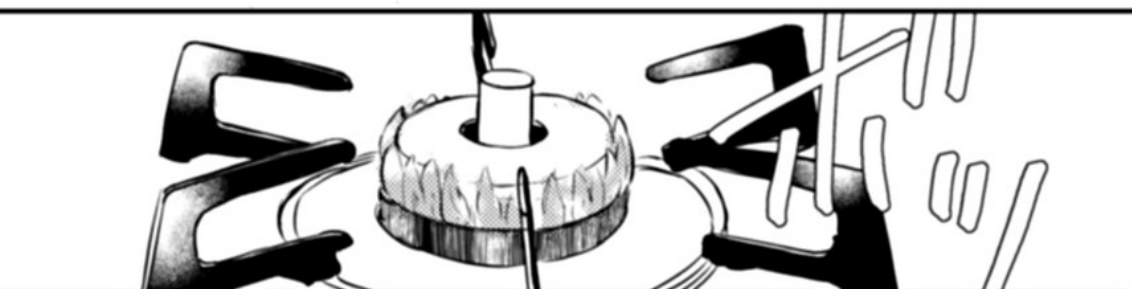


『縄酔い』

緊縛されると酔っ払ったような状態になること。
上手い人に縛られたり、特定の人に縛られたとき等人によって条件は様々。

力が抜けてフラフラになったり、興奮状態になって心臓がドキドキしたり、顔が赤くなったり、症状も人それぞれ。

要は縛られるだけで
気持よくなること





催促されて







俺っちは別に
緊縛が好きな
わけじゃない

でも

「独歩を縛るのは好きか？」と
聞かれたら答えは「好き」

独歩は縛られるのが
好きだから

独歩の好きなことを
してあげるのは好き

「縛って」と無防備に
差し出された身体を

どんな力加減で
縛るかは俺次第

一步間違えれば
絞め殺しかねない行為を

自分だけが
許される

好きな人に
そんなに身を預けられて
興奮せずにはいられない…

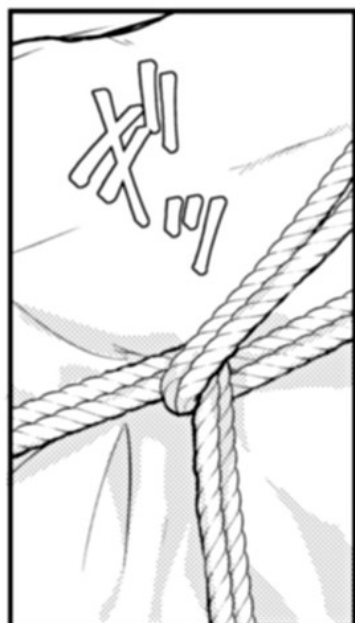
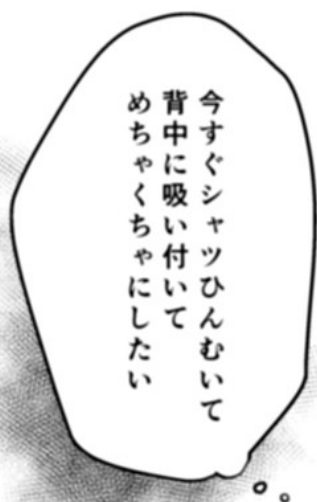
役割ならだけじゃ

独歩は俺の気持ち
これっぽっちも気付いて
なさそうだけど…





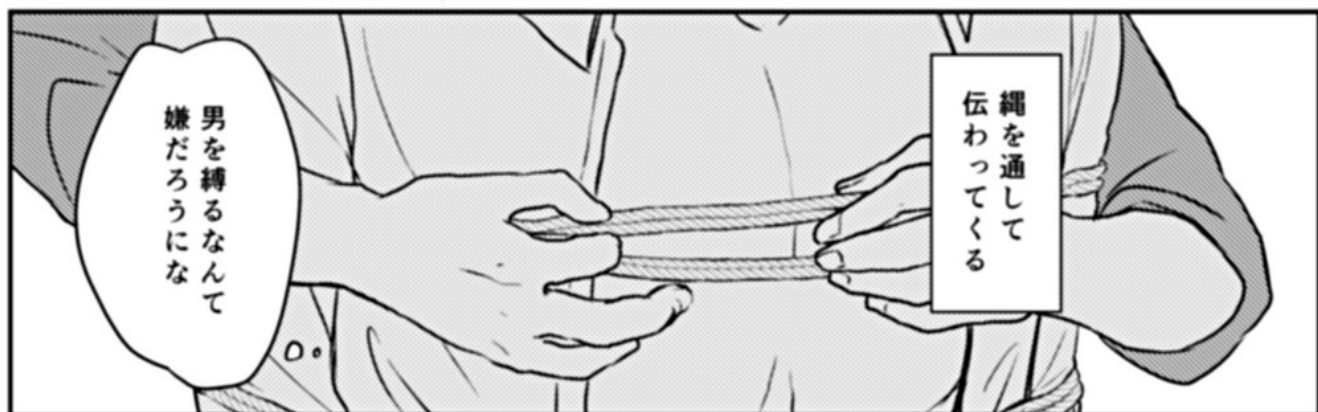
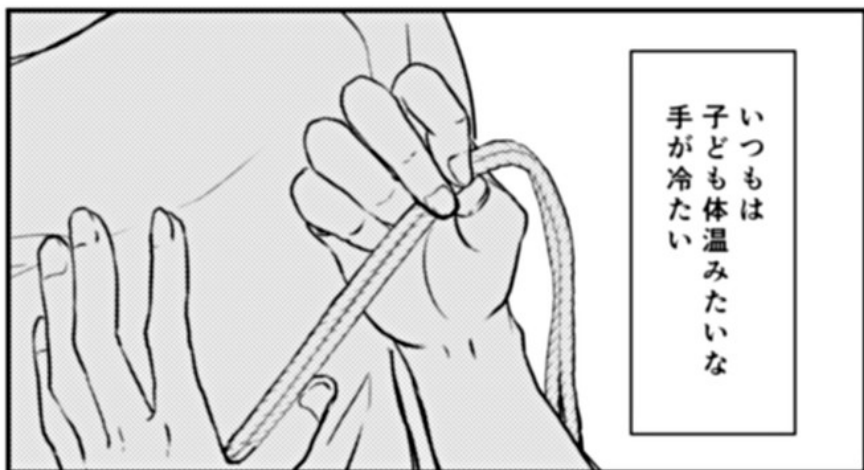




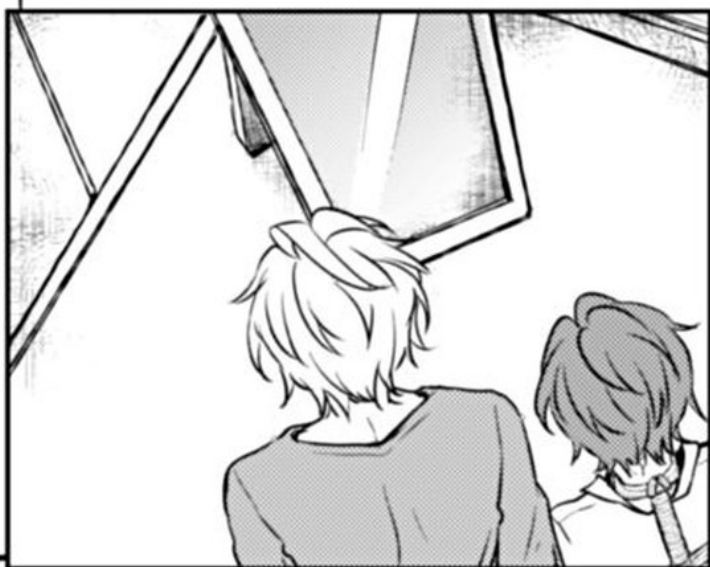
あの日

最初縛られたとき
嫌悪感しかなかった

なのに









俺に付きあって

縛ってくれて

一二三にも
いい思いさせてやらないと...

ちよっ!!

どっぽ







独歩が
いけないんだからな



かっ



んあ

ほ

ぜーんぶ台無し!!

いろいろ考えてた
俺っちの気遣い

独歩が煽るせいで

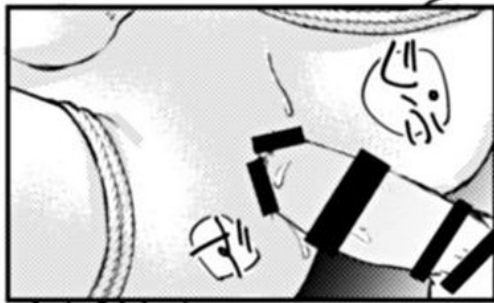
とか

プロじゃないから
負担かからない
縛りにしようとか

そもそも今
恋人同士じゃなし

久しぶりに縛るし

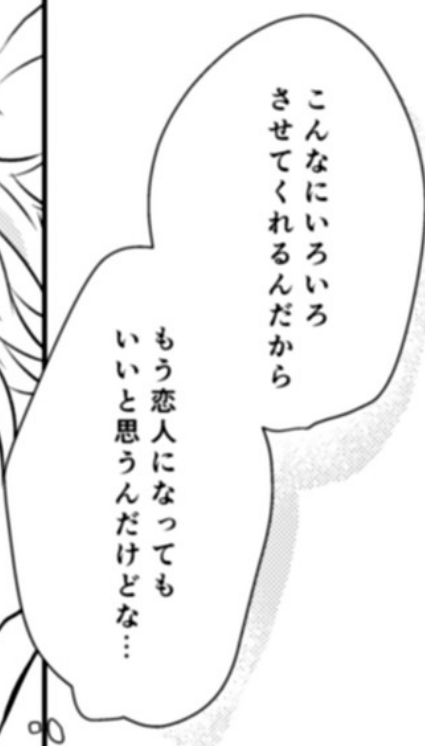
独歩ここ最近
仕事で忙しかったから
疲れてんだろうなとか













そんで起きたら
ちよっと話があるんだけど

END